
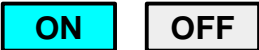


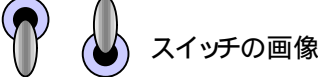



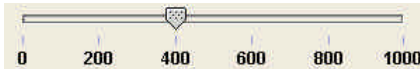

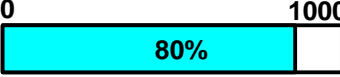
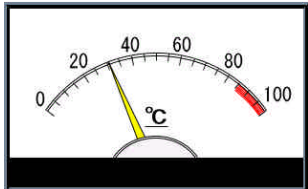
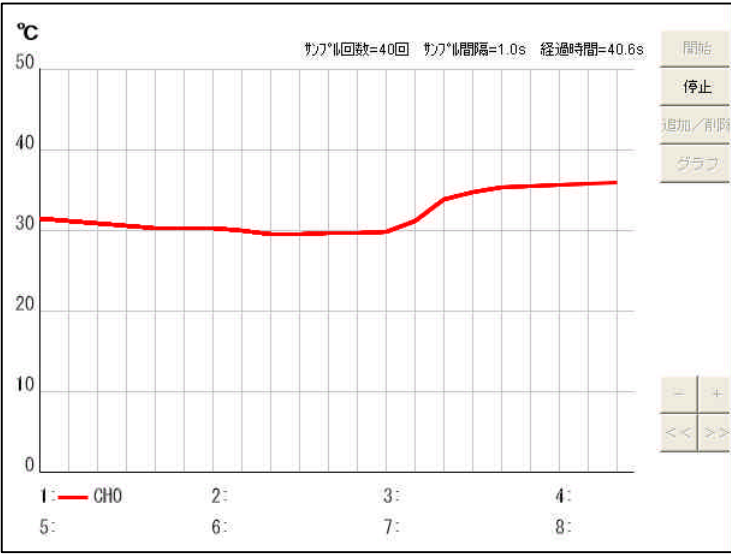
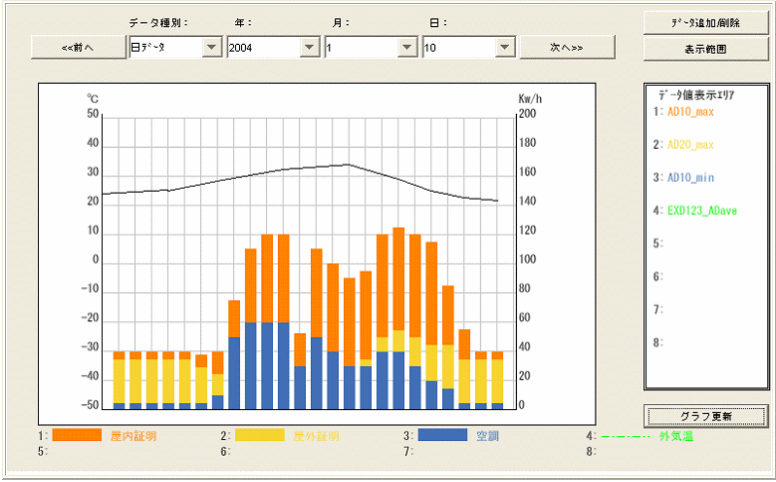


## モニタ用Web部品一覧

部品名	外観	動作内容
通信部品		DLUとの通信を自動で実行します。
ランプ		ビットデバイスのON/OFF情報を表示します。
ピクチャーランプ		ビットデバイスのON/OFF情報を予め用意した絵で表示します。
スイッチ		ビットデバイスのON/OFFを操作できます。
ピクチャースイッチ	 スイッチの画像	ビットデバイスのON/OFFを予め用意した絵で操作できます。
ブザー		ビットデバイスのONを検知して、予め用意したサウンドファイル (.au) を鳴らすことができます。
データ表示		DLUのデータをテキストで表示します。
カウンタ		DLUのデータをカウンタ形式で表示します。
データ設定		アナログ出力や外部機器のデータをセットできます。
スライダー		アナログ出力や外部機器のデータをスライダーを使ってセットできます。
メッセージ表示		データ値によって任意のメッセージを表示できます。 (256種類登録できます)
プログレスバー		データをプログレスバーで%表示します。
メータ		データをメータ形式で表示します。

部品名	外観
トレンドグラフ	 <p>°C</p> <p>トレンドグラフ</p> <p>トレンドグラフのスクリーンショット。縦軸は温度（°C）で0から50まで表示されています。横軸は8つのデータポイントがあります。赤い線は、ポイント3でわずかに下がった後、ポイント4で上昇しています。右側には「開始」、「停止」、「追加/削除」、「グラフ」のボタンと、ズームイン/アウトのボタンが配置されています。下部には「1: CHO」などのデータラベルがあります。</p>
動作内容	<p>データの現在値を表示します。 最大8データまで登録できます。</p>
集計グラフ	 <p>集計グラフ</p> <p>集計グラフのスクリーンショット。縦軸は温度（°C）とエネルギー消費量（Kw/h）で-50から200まで表示されています。横軸は8つのデータポイントがあります。棒グラフはエネルギー消費量を示し、線グラフは温度を示しています。右側には「データの追加/削除」、「表示範囲」のボタンと「グラフ更新」のボタンが配置されています。下部には「1: 室内証明」、「2: 屋外証明」、「3: 空調」、「4: 外気温」などのデータラベルがあります。</p>
動作内容	<p>集計データをグラフで表示します。 最大8データまで登録できます。</p>

## モニタ用Web部品

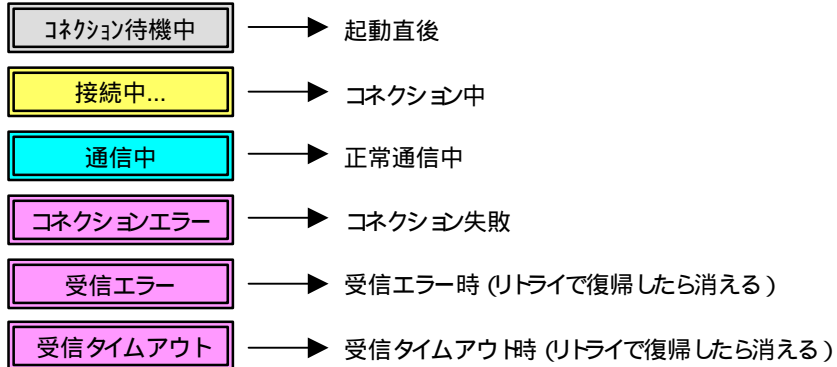
部品名 : 通信アプレット

アプレット名 : Comm.class

### 概要

Web Dataloggerと通信するために、1つのWebページに必ず1つ必要なアプレットです。  
各アプレットから参照データを取得し、Web DataloggerとのコネクションやTCP/IP通信を実行します。

### イメージ



### パラメータ

項目	パラメータ名	設定内容	初期値
コネクションタイムアウト	connect_timeout	ミリ秒で指定	5000 (5秒)
受信タイムアウト	receive_timeout	ミリ秒で指定	5000 (5秒)
再送回数	retry_count	受信タイムアウトや受信エラー時の再送回数	1
通信間隔	renew_timing	ミリ秒で指定	5000 (5秒)

### 備考

接続先IPアドレスはダウンロード元,ポート番号は9094となります。

## モニタ用Web部品

部品名 : ランプ

アプレット名 : Lamp.class

### 概要

Web DataloggerのビットデバイスON/OFF情報を、ランプで視覚的に表示します。  
 また、ランプの中に任意のテキストを表示できます。  
 (例) ON時 : 運転中 OFF時 : 停止中

### イメージ



丸形 (circle) はアプレットのサイズ (width, height) に従う  
 例) width=100, height=100 真円 (縦横比が1:1)



### パラメータ

項目	パラメータ名	設定内容	初期値
参照データ	ref_data	X, Y, B	-
種類	type	rect (四角), circle (丸)	rect
ON時の色	color_on	RGB値で指定	0x00FFFF
OFF時の色	color_off	RGB値で指定	0xEEEEEE
ON時のテキスト	text_on		-
OFF時のテキスト	text_off		-
フレーム (枠) 種別	frame_type	0 : 枠線無し, 1 : 一重線, 2 : 二重線	1
参照間隔	renew_timing	ミリ秒で指定	Commの値

### 備考

ref\_dataが不正 (または記述無し) の場合は、アプレットロード時に 'ref\_data:error' と表示されます。

## モニタ用Web部品

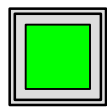
部品名：ピクチャーランプ

アプレット名：PictLamp.class

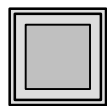
### 概要

Web Dataloggerのビットデバイス情報で、あらかじめ用意された絵を切り替えます。

### イメージ



(ON時の画像)



(OFF時の画像)

あらかじめ用意する必要があります

### パラメータ

項目	パラメータ名	設定内容	初期値
参照データ	ref_data	X, Y, B	-
ON時の画像	pict_on	ファイル名	-
OFF時の画像	pict_off	ファイル名	-
参照間隔	renew_timing	ミリ秒で指定	Commの値

### 備考

ref\_dataが不正な場合はアプレットロード時に「ref\_data:error」と表示されます。  
pict\_onまたはpict\_offが不正な場合は「pict\_on:error」(またはpict\_off:error)と表示されます。

## モニタ用Web部品

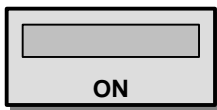
部品名 : スイッチ

アプレット名 : Switch.class

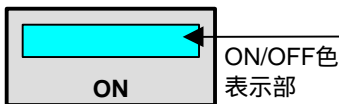
### 概要

Web DataloggerのビットデバイスをON/OFFします。

### イメージ



1. セット 接点をONするコマンドを送信。
2. リセット 接点をOFFするコマンドを送信。
3. オルタネート 現在の状態を読み込んで反転させるコマンドを送信。



### パラメータ

項目	パラメータ名	設定内容	初期値
参照データ	ref_data	Y, B	-
種類	type	set :セット reset :リセット alt :オルタネート	-
ON時の色	color_on	RGB値で指定	ボタンと同色
OFF時の色	color_off	RGB値で指定	ボタンと同色
ボタンのテキスト	text		-
参照モード	ref_mode	off :参照しない , on :参照する	on
参照間隔	renew_timing	ミリ秒で指定	Commの値

### 備考

ref\_dataが不正な場合はアプレットロード時に「ref\_data:error」と表示されます。  
 typeが不正な場合はアプレットロード時に「type:error」と表示されます。  
 ref\_modeがonの場合、設定直後とrenew\_timing毎に参照先を確認します。  
 ref\_modeがoffの場合はcolor\_on ,color\_offは無効となります。

## モニタ用Web部品

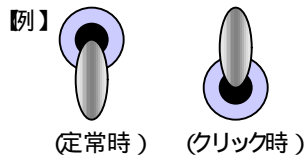
部品名 : ピクチャースイッチ

アプレット名 : PictSwitch.class

### 概要

Web DataloggerのビットデバイスをON/OFFします。  
スイッチの絵 (定常状態時とマウスクリック時)は用意する必要があります。

### イメージ



1. セット 接点をONするコマンドを送信  
(lockがonの時は、解除時にOFFするコマンドを送信)
2. リセット 接点をOFFするコマンドを送信  
(lockがonの時は、解除時にONするコマンドを送信)
3. オルタネート 前の状態と逆の動作をさせる

上記の場合、定常時は左側の絵が表示され、マウスでクリックすると右側の絵になります。  
マウスを離すと、絵は左側に戻ります。  
lockがonの場合、クリックするたびに絵が変わります。

### パラメータ

項目	パラメータ名	設定内容	初期値
設定データ	ref_data	Y, B	-
種類	type	set :セット reset :リセット alt :オルタネート	-
スイッチロック	lock	on :クリック時の絵の状態を保持する off :保持しない	off
クリック時の画像	pict_click	ファイル名	-
定常時の画像	pict_normal	ファイル名	-
ON時の画像	pict_on	pict_click , pict_normal	pict_click
OFF時の画像	pict_off	pict_click , pict_normal	pict_normal
参照モード	ref_mode	off :参照しない , on :参照する	off
参照間隔	renew_timing	ミリ秒で指定	Commの値

### 備考

ref\_dataが不正な場合はアプレットロード時に「ref\_data:error」と表示されます。  
typeが不正な場合はアプレットロード時に「type:error」と表示されます。  
ref\_modeがonの場合、設定直後とrenew\_timing毎に参照先を確認します。  
ref\_modeがoffの場合はpict\_on , pict\_offは無効となります

## モニタ用Web部品

部品名：ブザー

アプレット名：Buzzer.class

### 概要

Web DataloggerビットデバイスのONにより、あらかじめ用意されたサウンドファイルを再生します。

### イメージ

### パラメータ

項目	パラメータ名	設定内容	初期値
参照データ	ref_data	X,Y,B	-
サウンドファイル	sound	*.au	-
再生モード	play_mode	1 対象接点ONで鳴動し、一定時間経過後に自動停止 2 対象接点ON中に常時鳴動	1
1回の再生時間	sound_time	サウンドファイルを1回再生する時間	1000 (ms)
トータル再生時間	play_time	再生モード「1」における自動停止までの時間	5000 (ms)
参照間隔	renew_timing	ミリ秒で指定	Commの値

### 備考

・このアプレットで扱える音データは、拡張子が「.au」のファイルに限ります。



## モニタ用Web部品

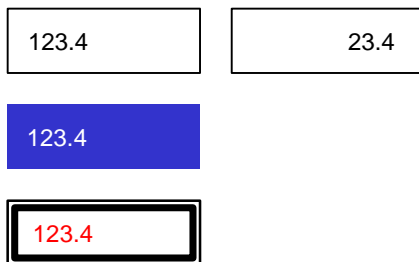
部品名 : データ表示

アプレット名 : DataDisp.class

### 概要

Web Dataloggerのデータを単純テキストで表示します。  
 データの後ろに単位を付けることも可能です。  
 テキストのスタイル (フォントの種類やサイズ等) は変更できます。

### イメージ



### パラメータ

項目	パラメータ名	設定内容	初期値
参照データ	ref_data	X,X_ton,X_tcn,X_pls,Y,B,B_ton,B_tcn AD,AD_ave,AD_min,AD_max,DA EXD,EXD_ave,EXD_min,EXD_max,EXD_pls	-
背景色	color_back	背景色	0x000000
小数点以下の表示桁数	point	0 ~ 9	0
テキストの横位置	text_hpos	左 left ,中央 center ,右 right	left
テキストの縦位置	text_vpos	上 top ,中央 center ,下 bottom	center
表示単位	unit_name	「 」や「kw」など自由に設定可能	-
外枠	frame_type	0 枠線無し ,1 :一重線 ,2 :二重線	1
参照間隔	renew_timing	ミリ秒で指定	Commの値
外部機器動作モード	com_mode	0 集計モード ,1 瞬時値モード	0

### 備考

ref\_dataが不正な場合はアプレットロード時に「ref\_data:error」と表示されます。  
 各種フォントパラメータも変更可能です。(font\_color, font\_style, font\_size)

## モニタ用Web部品

部品名 : カウンタ

アプレット名 : Counter.class

### 概要

Web Dataloggerから取得したデータをカウンタ形式で表示します。

### イメージ

0 0 0 9 1 2

### パラメータ

項目	パラメータ名	設定内容	初期値
参照データ	ref_data	X,X_ton,X_tcn,X_pls,Y,B,B_ton,B_tcn AD,AD_ave,AD_min,AD_max,DA EXD,EXD_ave,EXD_min,EXD_max,EXD_pls	-
表示桁数	figure	1 ~ 16 (小数点を含む)	6
小数点以下の桁数	point	0 ~ 9 (実数時に有効)	0
フレーム (枠) の表示	frame_disp	off :表示しない ,on :表示する	off
ゼロサプレス	zero	off :ゼロサプレスしない ,on :する	on
参照間隔	renew_timing	ミリ秒で指定	Commの値
外部機器動作モード	com_mode	0 集計モード,1 瞬時値モード	0

### 備考

ref\_dataが不正な場合はアプレットロード時に「ref\_data:error」と表示されます。  
 小数点以下の桁数が表示桁数以上の場合は、小数点以下の桁数が無視されます。(初期値0で表示)

## モニタ用Web部品

部品名：データ設定

アプレット名：DataSet.class

### 概要

Web Dataloggerへ任意の値をセットします。

### イメージ

0	0	0	0	0	8	.	0	0	設定
+	+	+	+	+	+	+	+	+	キャンセル

6.00	設定	キャンセル
------	----	-------

1. アプレットがロードされると、現在値が表示されます。(設定された更新間隔で更新される 更新モード)
2. データの設定が始まると、参照は一時中止されます。
3. 設定」ボタンがクリックされるとデータを書き込み、以降は更新モードに戻ります。
4. 「キャンセル」ボタンがクリックされると、設定内容を破棄して更新モードに戻ります。

### パラメータ

項目	パラメータ名	設定内容	初期値
設定データ	ref_data	DA, EXD	-
表示桁数	figure	1～16 (小数点含む)	6
小数点以下の桁数	point	0～9 (実数時に有効)	0
外観	type	button :ボタン操作 text :テキスト入力	button
参照間隔	renew_timing	ミリ秒で指定	Commの値
外部機器動作モード	com_mode	0 集計モード, 1 瞬時値モード	0

### 備考

- ref\_dataが不正な場合はアプレットロード時に「ref\_data:error」と表示されます。
- 小数点以下の桁数が表示桁数以上の場合は、小数点以下の桁数が無視されます。(初期値0で表示)
- 小数点以下桁数は、外観がbutton時のみ有効。

## モニタ用Web部品

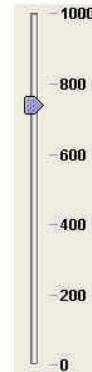
部品名：スライダー

アプレット名：Slider.class

### 概要

スライダーを使ってWeb Dataloggerへ任意の値をセットします。  
(大まかな設定に使用)

### イメージ



### パラメータ

項目	パラメータ名	設定内容	初期値
設定データ	ref_data	DA, EXD	-
表示方向	direction	horizontal 横方向, vertical 縦方向	horizontal
最小値,最大値	min,max	整数で設定する。	-
メモリの刻み数	count_num	上図の例だとcount_num = 5	1
最小/最大の表示選択	range_disp	off :表示しない, on :表示する	on
参照モード	ref_mode	off :参照しない, on :参照する	off
背景色	color_back	RGB値で指定	システムカラー
範囲越え時の背景色	color_over	RGB値で指定	システムカラー
参照間隔	renew_timing	ミリ秒で指定	Commの値
外部機器動作モード	com_mode	0 集計モード, 1 瞬時値モード	0

### 備考

ref\_dataが不正な場合はアプレットロード時に「ref\_data:error」と表示されます。  
最小値 最大値の場合は「range:error」と表示されます。  
ref\_modeがonの時でもスライダーのノブを操作しているときは参照を行いません。

## モニタ用Web部品

部品名：メッセージ表示

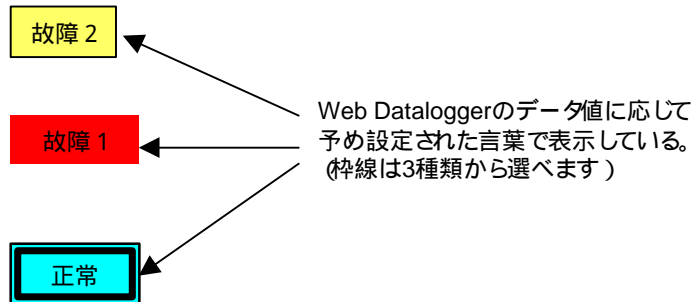
アプレット名：Message.class

### 概要

Web Dataloggerから取得したデータを、あらかじめ設定された言葉で表示します。

(例).DT0 == 1の時 故障1 ,0の時 (または1以外の時) 正常運転中

### イメージ



### パラメータ

項目	パラメータ名	設定内容	初期値
参照データ	ref_data	X,X_ton,X_tcn,X_pls,Y,B,B_ton,B_tcn AD,AD_ave,AD_min,AD_max,DA EXD,EXD_ave,EXD_min,EXD_max,EXD_pls	-
デフォルトメッセージ	msg_default	いずれのパターンにも一致しないときに表示されるメッセージ	-
デフォルト背景色	color_default	RGB値で指定	0xFFFFFFFF
表示パターン1 ~ 256	data1 ~ 256	例 :<param name="data1" value="1">	-
表示メッセージ	msg1 ~ 256	例 :<param name="msg1" value="表示 1">	-
テキスト色	color_msg1 ~ 256	例 :<param name="color_msg1" value="0x000000">	0x000000
表示背景色	color_back1 ~ 256	例 :<param name="color1" value="0xFFFFF0">	0xFFFFFFFF
テキストの横位置	text_hpos	左 left ,中央 center ,右 right	left
テキストの縦位置	text_vpos	上 top ,中央 center ,下 bottom	center
外枠	frame_type	0 枠線無し,1 :一重線 ,2 :二重線	1
外部機器動作モード	com_mode	0 集計モード,1 瞬時値モード	0
参照間隔	renew_timing	ミリ秒で指定	Commの値

### 備考

ref\_dataが不正な場合はアプレットロード時に「ref\_data:error」と表示されます。

## モニタ用Web部品

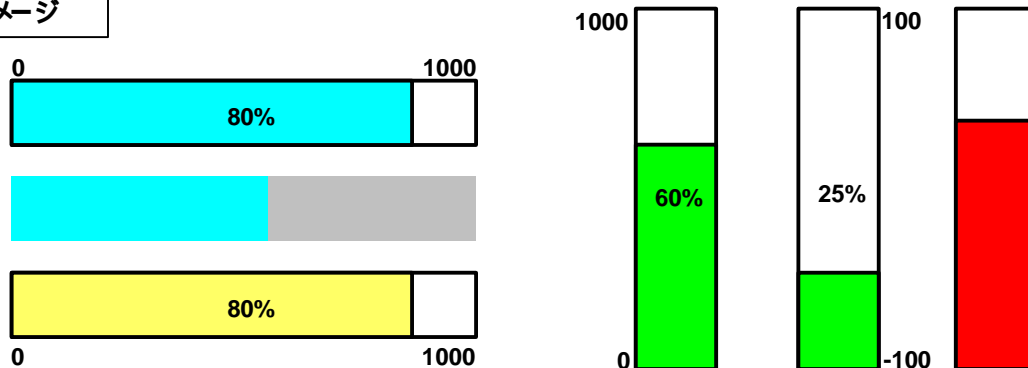
部品名：プログレスバー

アプレット名：Progress.class

### 概要

Web Dataloggerから取得したデータが、最小値と最大値が決められたエリアに対してどの位置にあるかを確認できます。

### イメージ



### パラメータ

項目	パラメータ名	設定内容	初期値
参照データ	ref_data	X,X_ton,X_tcn,X_pls,Y,B,B_ton,B_tcn AD,AD_ave,AD_min,AD_max,DA EXD,EXD_ave,EXD_min,EXD_max,EXD_pls	-
表示方向	direction	horizontal 横方向, vertical 縦方向	horizontal
最小値,最大値	min,max	小数点以下2桁まで指定可能	-
警告範囲	pmin,pmax	小数点以下2桁まで指定可能 (pmin以下,pmax以上で有効)	-
最小/最大の表示選択	range_disp	off 表示しない,on 表示する	on
最小/最大の表示位置	range_pos	upper (left):上(または左), lower (right):下(または右)	horizontal upper vertical left
%の表示形式	percent_disp	off 表示しない,on 表示する	on
フレーム(枠)の表示	frame_disp	off 表示しない,on 表示する	on
色(現在値)	color_current	RGB値で設定	0x00FFFF
色(背景)	color_back	RGB値で設定	0xFFFFFFFF
色(範囲超え時)	color_over	RGB値で設定	0xFF0000
参照間隔	renew_timing	ミリ秒で指定	Commの値
外部機器動作モード	com_mode	0 集計モード,1 瞬時値モード	0

### 備考

ref\_dataが不正な場合はアプレットロード時に「ref\_data:error」と表示されます。  
最小値 最大値の場合は「fange:error」と表示されます。

## モニタ用Web部品

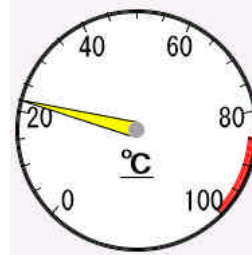
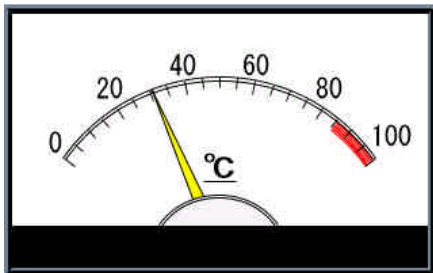
部品名：メーター

アプレット名：Meter.class

### 概要

Web Dataloggerから取得したデータが、最小値と最大値が決められたエリアに対してどの位置にあるかをメーター形式で確認できます。

### イメージ



丸形 (circle) はアプレットのサイズ (width ,height )に従います。  
例 )width=100 ,height=100 真円 (縦横比が1:1)

### パラメータ

項目	パラメータ名	設定内容	初期値
参照データ	ref_data	X,X_ton,X_tcn,X_pls,Y,B,B_ton,B_tcn AD,AD_ave,AD_min,AD_max,DA EXD,EXD_ave,EXD_min,EXD_max,EXD_pls	-
表示形式	style	rect :四角形 ,circle :丸形	rect
最小値 ,最大値	min,max	小数点以下2桁まで指定可能	-
警告範囲	pmin,pmax	小数点以下2桁まで指定可能 (pmin以下 ,pmax以上で有効)	なし(指定がなければ警告しない)
表示単位	unit_name	「 」等 (文字列をそのまま表示)	-
メモリの刻み数	count_num	上図の例だとcount_num = 5	5
色 (背景)	color_back	RGB値で指定	0xFFFFFFFF
色 (範囲超え時)	color_over	RGB値で指定	0xFFFFFFFF
ゼロの位置 (丸時有効)	zero_pos	0 垂直 ,1 ななめ	0
参照間隔	renew_timing	ミリ秒で指定	Commの値
外部機器動作モード	com_mode	0 集計モード,1 瞬時値モード	0

### 備考

ref\_dataが不正な場合はアプレットロード時に「ref\_data:error」と表示されます。  
最小値 最大値の場合は「fange:error」と表示されます。

## モニタ用Web部品

部品名：トレンドグラフ

アプレット名：TrendGraph.class

### 概要

Web Dataloggerから取得したデータをグラフ上に表示します。  
最大8つまでのデータが登録可能です。

### イメージ

詳細は次ページを参照してください。

### パラメータ

項目	パラメータ名	設定内容	初期値
データ名	data1_name	表示する名前 (全角8文字以内)	-
参照データ	ref_data1	X,X_ton,X_tcn,X_pls,Y,B,B_ton,B_tcn AD,AD_ave,AD_min,AD_max,DA EXD,EXD_ave,EXD_min,EXD_max,EXD_pls	-
線種	data1_line	1～8	1
線の色	data1_color	RGB値で指定	0x000000
最小値,最大値	min,max	小数点以下2桁まで指定可能	0.0, 1000.0
縦軸の表示単位	unit_name	「kw/h」等 (文字列をそのまま表示)	-
横軸の分割数	x_division		10
縦軸の分割数	y_division		10
自動停止回数	stop_count	stop_count回サンプリングしたら 自動停止する(0:停止しない)	0
参照間隔	renew_timing	ミリ秒で指定	Commの値
外部機器動作モード	com_mode	0 集計モード,1 瞬時値モード	0

### 備考

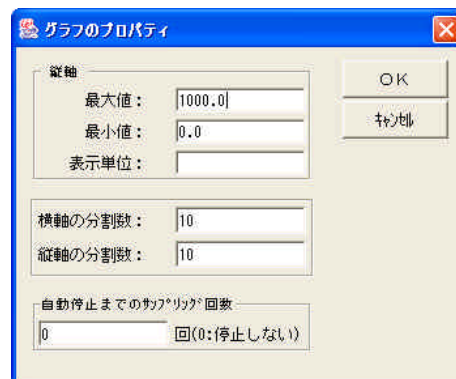
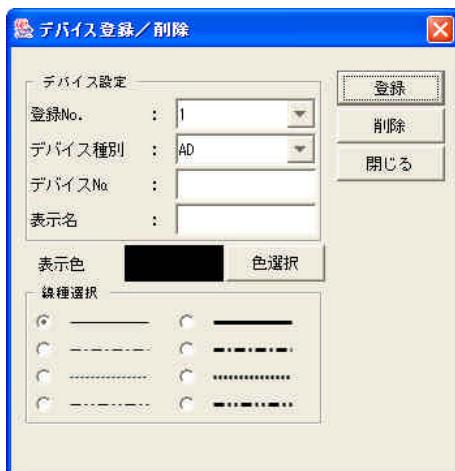
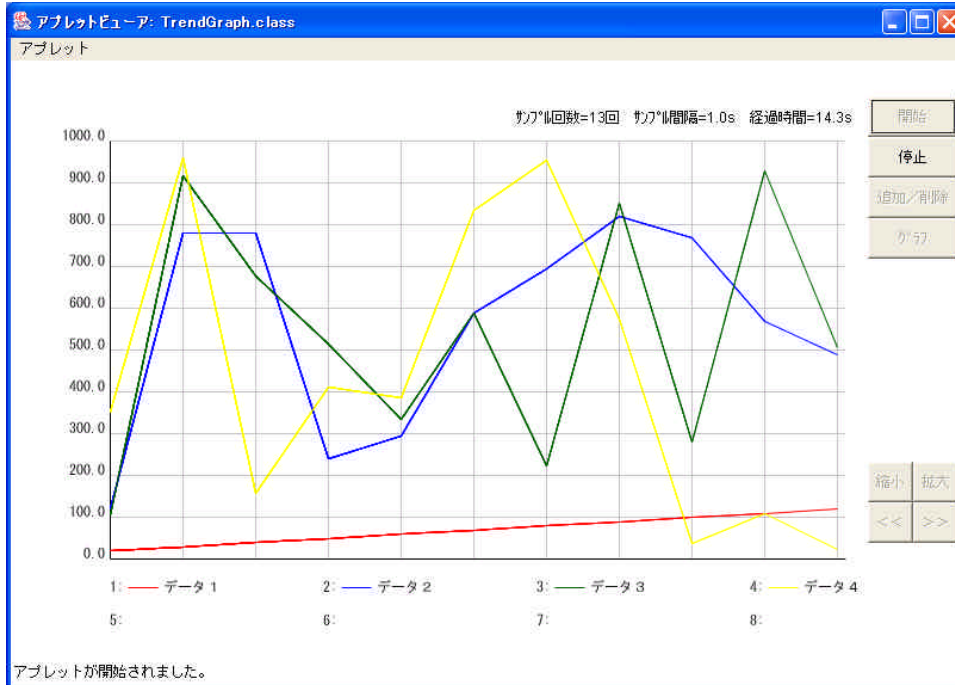
data1\_\* は、data1～data8まで指定可能です。



## トレンドグラフのアプリレット(TrendGraph.class) 詳細

トレンドグラフは一定間隔で現在値を読み込み表示します

### アプリレットの外観



#### 各ボタンの働き

開始 :モニタを開始する。

停止 :モニタを停止する。

追加 / 削除 :グラフに表示させるデバイスを設定 (または削除) する。

(8つまで登録可能)

グラフ 表示範囲やグリッドの数等を設定する。分割数で割り切れない場合、縦軸には小数点以下2桁まで表示する)

縮小 / 拡大 :サンプリングを停止した後、画面の拡大 / 縮小をおこなう

・<< / >> :サンプリング停止後、データをさかのぼって確認する。

#### その他特長

・開始」ボタンが押されたら、停止」以外は無効なボタンとなります。

・1データに対して120個のデータまで保存されています。(停止後に表示を戻すことができる)

#### 注意事項

HTML上に参照データを記述せずにページをリロードした場合、デバイス登録ダイアログで登録したデータは消去されます。

## モニタ用Web部品

**部品名** : 集計データ表示グラフ

**アプレット名** : TraceGraph.class

### 概要

Web Dataloggerに保存されている「集計データ」をグラフ上に表示します。  
最大8つまでのデータが登録可能で、棒グラフと折れ線グラフを混在させることができます。

### イメージ

詳細は次ページを参照してください。

### パラメータ

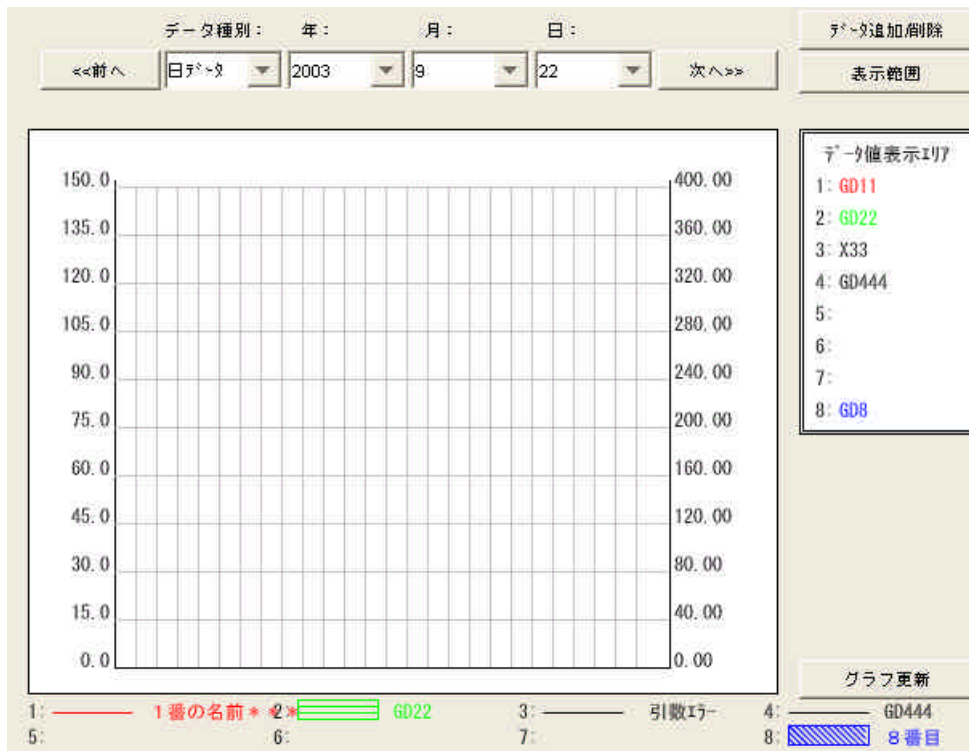
項目	パラメータ名	設定内容	初期値
データ名	data1_name	表示する名前 (全角8文字以内)	-
参照データ	ref_data1	X_ton,X_tcn,X_pls,B_ton,B_tcn AD_ave,AD_min,AD_max EXD,EXD_ave,EXD_min,EXD_max, EXD_pls	-
グラフの種類	data1_type	line 折れ線グラフ ,bar 棒グラフ	line
線種 (または網掛け種)	data1_line	1 ~ 8	1
色	data1_color	RGB値で指定	0x000000
最小値 ,最大値 (左側)	l_min,l_max	小数点以下2桁まで指定可能	-
縦軸の単位 (左側)	l_unit_name	kw/h等 (文字列をそのまま表示)	-
縦軸の範囲 (右側)	r_unit_name	mA等 (文字列をそのまま表示)	-
最小値 ,最大値 (右側)	r_min,r_max	小数点以下2桁まで指定可能	-
縦軸の分割数	y_division		10
デフォルト表示年月日	default_time	2003 ,200309 ,20030920 等	システム日付

### 備考

data1\_\* は、data1 ~ data8まで指定可能。  
但し集計の種類は混在できません。(月データと日データを混在させる等)

集計データ表示グラフのアプレット(TraceGraph.class)詳細

集計データ表示グラフは、1日、1ヶ月、1年のデータをまとめて表示する



The 'データ登録' dialog box contains the following fields and options:

- 登録No: 1 (dropdown)
- データNo指定: EXD (dropdown), 0 (text)
- データ種別: デジタル値 (dropdown)
- 表示名: (empty text field)
- 表示形式: 折れ線グラフ (dropdown)
- 表示色: (color selection area)
- 線種選択(折れ線グラフ): Radio buttons for various line styles (solid, dashed, dotted, dash-dot).
- 網掛け選択(棒グラフ): Radio buttons for various fill patterns (solid black, horizontal lines, vertical lines, diagonal lines, etc.).
- Buttons: 登録, 削除, 閉じる.

The '表示範囲' dialog box contains the following fields and options:

- 折れ線グラフ(左):
  - 最大値: + (dropdown), 100.0 (text)
  - 最小値: + (dropdown), 0.0 (text)
  - 表示単位: (text field)
- 棒グラフ(右):
  - 最大値: + (dropdown), 300.0 (text)
  - 最小値: + (dropdown), 0.0 (text)
  - 表示単位: (text field)
- 縦軸の分割数: 10 (text)
- データ値表示の桁数: 0 (text)
- Buttons: 登録, 閉じる.

・分割数で割り切れない場合、縦軸には小数点以下2桁まで表示する。

## モニタ用Web部品

部品名 :

アプレット名 :

### 概要

各アプレットに共通なフォントの設定ができます

### イメージ

BOLDやITALICもサポートされる

Serif PLAIN

SansSerif PLAIN

Monospaced PLAIN → 等幅フォント

Dialog PLAIN

DialogInput PLAIN

*SansSerif ITALIC*

**SansSerif BOLD**

***SansSerif ITALIC+BOLD***

### パラメータ

項目	パラメータ名	設定内容	初期値
フォントタイプ	font_face	Serif ,SansSerif ,Monospaced Dialog ,DialogInput	Monospaced
フォントサイズ	font_size	数字で指定	12
フォントスタイル	font_style	BOLD (太字) ,ITALIC (斜文字) 両方指定する場合は「;(セミコロン)」 で区切る。(順不同) 例 :<param name="font_style" value="BOLD;ITALIC">	PLAIN
フォントカラー	font_color	RGB値で設定	0x000000

### 備考

- ・プロポーショナルフォントは表示がずれたりする可能性があります。
- ・Windows上では「MS 明朝」や「MS ゴシック」も表示されます。  
但しこの場合は、空白も含めて全て全角で記述する必要があります。